



別府ゆうきくん

枕崎市立別府中学校
令和2年2月18日

深い愛情で心を込めて真剣に

校長 竹下 誠

今年は鹿児島で国体が開催されます。前回の開催が1972年（昭和47年）ですから私は小学校3年生だったと思います。ずいぶん昔のできごとです。そのため、正直なところ国体に関する記憶は残っていませんが、一つだけ忘れられない思い出があります。それは、「カンナの花」にまつわる話です。当時、道路沿いにはカンナの花が数多く植えてありました。おそらく国体を盛り上げるための環境整備だったのだらうと思います。学校帰り、カンナの赤い花が目にとまった私はあることを思いつきました。「このきれいな花を家に持って帰ってお母さんにあげたら、きっと喜ぶはず！」カンナの花を根ごと抜き取り自宅に持って帰りました。思いっきり褒められるはずが、思いっきり叱られました。当然ですよ、公共の物を勝手に持ってきたわけですから。母と一緒にカンナの花を戻しに行きました。苦く懐かしい思い出です。

子どもの頃は叱られたり、怒られたりすることが多かった気がします。相手は親であったり、学校の先生であったり、たまには近所のおじさんやおばさんであったり。テレビで昔のおじいさんが、いたずらをしている子どもたちを「うな！ またおまえたか ころ！」（「またおまえ達か」という意味です。念のため。）と叱るCMがあるのですが、まさにあんな感じです。また、今となっては絶対に肯定できることではないですが、家や学校でげんこつをもらうなんてことは普通にありました。しかし、大人から真剣に叱られたり怒られたりすることで、善悪の判断、言葉の使い方、人との接し方など、人として身に付けなければならない大事なことを教わったように思います。

最近では、叱られることに慣れていない子どもが多くなってきたように感じます。背景には少子化や核家族化、コミュニケーション能力の低下など様々な要因があると思われます。褒めて伸ばすという言葉があるように、叱ることだけを勧めるつもりはありませんが、時には大人が深い愛情で心を込めて叱り、人としての生き方を考えさせることが大切だと思います。大人の真剣な思いや願いはきっと子どもたちへも伝わるはずですよ。



井戸を掘るなら、水が湧くまで掘れ。

2月も終わりに近づくと、毎年思い出します。あの東日本大震災を契機とし、今までの生き方。あの家族の在り方、本当の豊かさは何かと考える。日本人が増えたのではないかと考えています。それからさらに遡って大正の頃、その東北に貧農の救済に生涯を捧げた農村指導者で石川理紀之助さんという方がいらっしゃいました。その人の言葉です。

『井戸を掘るなら、水が湧くまで掘れ。』
物事はやり始めたら、必ずやり遂げる根気が必要であるということ、どんな時でも諦めるとなく結果を出すまで自分を信じていることが大切だということをお教わっています。

今、公立高校受験組は長すぎる受験勉強に、モチベーションを維持するのがきつい頃でしょう。でもこれまでの努力を信じ、緊張感とうまく付き合い、残り時間を楽しんでください。そうすれば困難なことも一筋の明かりが見え、道は開かれるでしょう。

あと1ヶ月で卒業・進級を控える皆さん、この学校で成長してきた証を、心で、形で、残し伝えていかなければならない時期に来ています。

さあ、3年生、あと少しです。手を抜かず、最後まで謙虚に生活した人だけが義務教育の集大成を感動して迎えられるはずですよ。



別府中学校PTA活動、いつもありがとうございます

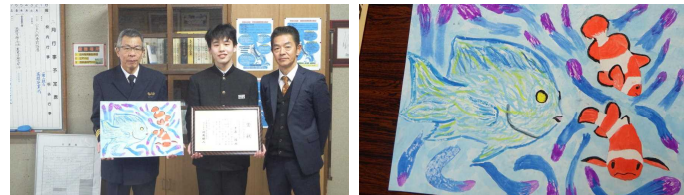
最近の3つの活動を紹介します！



空き瓶回収 玉入れカゴ作り 家庭教育学級

たくさんの受賞おめでとう！

- ◆ 海上保安庁主催
第20回 未来に残そう青い海
図画コンクール
【海上保安協会山川支部長賞】
中原 陸さん



家庭学習強調週間取組カードの取り組み

今回も学年末テスト前後で「家庭学習強調週間取組カード」に取り組んでまいりましたが、いかがでしたか？
日本社会は世界に先駆けて超高齢社会に突入、「人生百年時代」に向けた国家の体制変換を迫られています。こうした時代だからこそ、未知の状況に立ち向かえる能力や資質が、すぐ将来必要になってきます。（大げさに聞こえるかもしれませんが、本当です。）「なぜ学ぶのか？」という真理を追い求める中学生であってください。



2月下旬～3月の行事予定

- 2/21 (金) 別府中学校関係者評価委員会・家庭教育学級閉講式
- 2/26 (水) 別府校区青少年地域育成懇談会
- 2/27 (木) スクールカウンセラー来校（今年度最後）
- 2/28 (金) 学校保健委員会・授業参観・学級PTA
- 3/ 5 (木)～6 (金) 公立高校入試
- 3/ 6 (金) 農業体験学習（1年）・高校生と語る会（2年）
- 3/ 8 (日) 枕崎市生涯学習フェスティバル
- 3/10 (火) 卒業生を送る会・クラスマッチ
- 3/11 (水) 卒業式予行・同窓会入会式・卒業式準備
- 3/12 (木) 第73回卒業式
- 3/13 (金) 公立高校入試合格発表
- 3/19 (木) 市民あいさつ運動
- 3/24 (火) 別府小卒業式
- 3/25 (水) 修了式・PTA小中合同送別会（中学校担当）
- 3/27 (金) 辞任式（予定）

いいね！ We love Makurazaki いいね！

空き瓶回収&学林地草払いありがとうございました！

- ◆ 1月26日（日）AM7:00～に、第2回小中合同空き瓶回収がPTA事業部を中心に行われました。
- ◆ 2,444本（昨年並）の一升瓶、147本（昨年並）の五合瓶、141本（昨年の1/2）のビール瓶、50kgのアルミ缶（昨年の1/2）を集めて頂き、収益金¥35,951（ほぼ昨年並）となりました。
- ◆ また、本来はAM9:00～に場所を移して学林地の草払いを計画していましたが、前日の大雨の影響で、今回は中止いたしました。別府中の管理している林の面積の広さを1年生にも知ってもらうことが目標でした。
- ◆ 近年、森林全般の荒廃現象が大きく取り上げられ、その再生が全国各地でなされています。ミミズがいるから、花が咲く。食べられる植物があるから、動物たちがいる。いろんな生態系が複雑に混ざっているからこそ、林が成り立つ訳なのですが、林が林であり続けるには、人が下草刈りなど手を入れる必要があります。故郷を愛するために、故郷と向き合みましょう！
- ◆ 今回の収益金につきましては、別府小・中学校教育活動の充実・発展のために使わせて頂きます。寒い中、たくさんのご協力ありがとうございました。